

# milnorte climbing club

## 利用規約

### ■クライミングの危険性について

クライミングには「死」をも含む危険がひそんでいます。そして、その危険があるからこそクライミングは人々に受け継がれ、ここまで発展してきたともいえます。クライミングする者（クライマー）はクライミングの危険をよく認識して、自らをコントロールしなければなりません。もちろん、子供だからといって危険の全くないクライミングをすることはできません。クライミングする前にこの事を十分理解しておいてください。また、クライマー本人に対する危険のみでなく、自身のとった行動が、他のクライマーに重大な危険を及ぼすことがあります。クライマー本人の安全はもちろん、周囲への安全にも十分留意してください。

事故や怪我の可能性として下記の事例について理解しておいてください。すべての事例に死亡事故にまでつながる危険がふくまれています。

- ・ 墜落時及び飛び降りた時における着地の失敗。
- ・ 墜落時及び飛び降りた時に下にいる人との接触。
- ・ ルート上（壁の中）での他者との接触。
- ・ ホールドの回転、破損による事故。（※注1）
- ・ クライミング中の身体の酷使による事故及び障害。

※注1 回転破損については定期チェックで万全を期しておりますが、クライミング中の衝撃で回り止めの処理やホールドが破損する可能性があります。知識としてそれらの可能性を理解していただくことで、不意の時にも対応しやすくなります。

### ■ミルノルテ施設利用上の注意

当施設はボルダリング専用施設です。ボルダリングというのはクライミングの一分野でロープを使わず飛び降りられる範囲（ここでは2～4m）で行われているクライミングです。当施設では厚みのあるマットを敷き詰めておりますが、これは着地する際の衝撃を和らげるためのものであり、墜落によるケガの危険をなくすものではありません。着地の際は必ず下に人がいないかを確認し、低い位置までおりて、足から安全な姿勢で着地してください。常に周囲に気を配り、利用者同士が譲り合って事故の無いように努めてください。

- ・ マットエリアでは飛び跳ねて遊んだりしないでください。大変危険です。
- ・ アルコール、危険薬物等を飲んでのご利用は固くお断りいたします。
- ・ クライミングエリア（マットエリア）にはクライミングに使う道具以外は持ち込まないでください。
- ・ チョークバック、ブラシ、指し棒などは着地および墜落ポイント付近に置かないでください。
- ・ ルートにトライするときは自分がトライするルートだけでなく他のクライマーがどのルートにトライしているかをよく観察し、ルート中の接触を事前に回避するように努めてください。
- ・ 休憩や飲食はマットエリアから離れ休憩スペースでお願いします。
- ・ 携帯電話は緊急の連絡がない限りはマナーモードでお願いします。
- ・ 写真撮影は他の利用者のご迷惑になりかねません。撮影される時はスタッフに声をかけてください。
- ・ スタッフの警告・注意を無視した場合はご利用を中止していただく場合があります。
- ・ ロジン（松やに）入りのチョークの使用はご遠慮ください。
- ・ 会員カードはご本人のみが利用でき、他人に貸与あるいは譲与された場合は無効となります。
- ・ 利用者が当施設に持ち込まれたもの（貴重品を含む）の盗難、破損事故については、当ジムは一切の責任を負いません。
- ・ クライミングウォールは木でできています。トゲや釘のでている箇所があるかもしれませんのでご注意ください。  
なお、お気づきのことがあれば、スタッフまでお知らせください

### ■18才以下の方のご利用について

18才以下の方は保護者の方の承認が必要となります。利用規約を保護者の方に熟読いただき、保護者の責任の元に必ず利用者ご本人へ内容を説明してください。さらに、小学生以下のお子様は原則として保護者同伴の上、初心者エリアのみでご利用いただけます。専門的にクライミングをされているお子様に関しては、すべてのエリアで利用可能です。最終的な判断はスタッフが行いますのでご了承ください。